

長松小学校学校だより

R6年10月11日発行

えがおいっぱい 66号



唐津地区読書感想文コンクール 入賞おめでとう

読書感想文唐津地区

特選

- 六年 清水 いろはさん
「飛ぶための百歩を読んで」
- 五年 木村 あおとさん
「つないでいくことの大切さ」

入選

- 六年 無津呂 ひかるさん
「何よりも大切なこと」
- 六年 山下 りこさん
「知ることからはじめよう」
- 四年 石盛 そうたさん
「じゅけむの夏を読んで」
- 四年 山本 まなさん
「かがやく未来への約束」
- 四年 岩本 けいすけさん
「さようならプラスチックストロー」
- 四年 颯川 みつきさん
「世界をかえる小さな一歩」
- 三年 諸岡 のどかさん
「ひみつのきもち ぎんこう」
- 二年 吉原 しゆうさん
「キャベタまたんていを読んで」

- 一年 諸岡 ともたかさん
「がんばれ アニュー」

佳作

- 六年 中島 りのさん
「けんかのたね」
- 六年 山崎 ひなこさん
「つなげ！アヒルのバトン」
- 六年 合戸 かなさん
「一致団結」
- 四年 清水 あかりさん
「本当を大切に」
- 四年 秀島 みきさん
「パンダのポンポンを読んで」
- 四年 平川 りゆうせいさん
「AIロボット ひと月貸します」
- 四年 宮崎 ほのかさん
「いつかの約束」
- 三年 笠丸 みれいさん
「消えた時間割を読んで」
- 三年 坂田 なるせさん
「ぼくはおばけのかていきょうし」
- 三年 吉田 あやねさん
「音と耳の話」
- 二年 石盛 ひなさん
「おちびさんじゃないよを読んで」

二十二名の入賞、おめでとうございませす。立派な成績です。

◆◆◆◆◆

「読書は心の栄養」
最近、本を読まれましたか。なかなか大人でも意識しないと本を読まなくなってきました。

本の良さ 本の大切さ はよくわかるが、なかなか時間がとれない・・・が本音と思います。

けれど読書しか味わえない良さもあります。静寂と本の内容に引き込まれる瞬間です。想像し、つい夢中になって文字を追うこともあります。読書の楽しさは、筆者との対話・追体験と言えるかもしれません。

たくさん子どもたちが本を読んでいます。私たち大人も「読書の秋」を楽しみたいです。読書は、大人的心にも同じように栄養を与えます。

